

サードパーティルータのMACアドレスをRV320ルータに複製する

目的

この記事では、RV320シリーズルータを使用してMACアドレスクローンを設定する方法について説明します。

概要

各デバイスには、独自のメディアアクセス制御(MAC)アドレスがあります。ネットワークのセットアップとトラブルシューティングを行う際には、MACアドレスを知っておくことをお勧めします。デバイス上に物理的に配置され、12個の16進数が含まれています。

ネットワークデバイスを設定する場合、ローカルエリアネットワーク(LAN)とワイドエリアネットワーク(WAN)の両方のIPアドレスにDynamic Host Configuration Protocol(DHCP)を使用するのが一般的です。DHCPは、使用可能なIPアドレスのプールを管理し、ネットワークに参加するホストに割り当てます。これは、管理者の介入なしに自動的に行われるため、ネットワークを維持する簡単な方法です。DHCPは、デバイスに正しいサブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、およびドメインネームシステム(DNS)情報を設定するためにも使用されます。

ある時点で、RV320シリーズルータのWANインターフェイスが自動的にIPを取得するように設定されており、DHCPが有効になっていることが分かります。ただし、何らかの理由で、WANインターフェイスはインターネットサービスプロバイダー(ISP)からIPを取得できません。おそらく、ISPは自身の側に既知のデバイスのMACアドレスバインディングを設定しているため、ISPは不明なデバイスにDHCP IPを割り当てません。

ルータのリポートが機能せず、ネットワークにDリンクなどの設定済みの別のサードパーティルータが含まれている場合は、そのルータをチェックアウトします。そのルータは同じISPリンクを使用してWANインターフェイスのDHCP IPを取得できますか。

可能であれば、RV320シリーズルータはそのサードパーティルータのMACアドレスを複製できます。この例では、DリンクのWANインターフェイスのMACアドレスが複製されます。その後、WANインターフェイス上の複製されたMACアドレスを示すRV320シリーズルータは、DHCP IPアドレスを取得して接続を再開できます。

該当するデバイス

RV320

RV325

[Software Version]

1.4.2.22

基本設定の確認

ステップ1：ルータにログインして、グラフィカルユーザインターフェイス(GUI)にアクセスします。Cisco VPNルータのWebベースのセットアップページにアクセスする方法については、[ここをクリックします](#)。



ステップ2:[Setup] > [Network]に移動します。WANインターフェイスのWAN接続タイプが[Obtain an IP automatically]に設定されていることを確認します。

注：この例では、WAN1が選択されています。

ステップ3：正常に動作しているサードパーティルータのWANインターフェイスのMACアドレスの詳細をメモします。

注：この例では、D-Linkルータが選択されています。ほとんどの場合、MACはネットワークデバイスのシリアル番号の近くにありま

Product Page: DIR-615 Hardware Version: C1 Firmware Version: 3.10NA

D-Link

DIR-615 // SETUP ADVANCED TOOLS STATUS SUPPORT

DEVICE INFO LOGS STATISTICS INTERNET SESSIONS ROUTING WIRELESS IPv6

DEVICE INFORMATION

All of your Internet and network connection details are displayed on this page. The firmware version is also displayed here.

GENERAL

Time : 4/17/2009 7:58:05 PM
Firmware Version : 3.10NA , Fri, 17, Apr, 2009

WAN

Connection Type: DHCP Client Connected

Cable Status : Connected
 Network Status : Established
 Connection Up Time : 0 Day, 0:00:41
MAC Address : 00:21:91:ee:ca:b1
 IP Address : 172.16.100.56
 Subnet Mask : 255.255.255.0
 Default Gateway : 172.16.100.1
 Primary DNS Server : 4.2.2.2
 Secondary DNS Server : 4.2.2.3

LAN

MAC Address : 00:21:91:ee:ca:b0
 IP Address : 192.168.0.1
 Subnet Mask : 255.255.255.0
 DHCP Server : Enabled

Helpful Hints...
All of your WAN and LAN connection details are displayed here.
More...

ステップ4:[System Summary]に移動します。最も可能性が高いのは、緑色の *Connected* ラベルと赤色の *Inactive* ラベルがリストされているということです。また、WAN1インターフェイスにIPアドレス、デフォルトゲートウェイ、またはDNSがリストされていないことがわかります。

cisco RV320 Gigabit Dual WAN VPN Router English Log Out About Help

Getting Started Setup Wizard **System Summary** 1

Port Activity

Port ID	1	2	3	4	Internet	DMZ/Internet	USB	USB
Interface	LAN				WAN1	WAN2	USB1	USB2
Status	Enabled	Enabled	Enabled	Connected	Connected (Inactive) 2	Enabled	Enabled	Enabled

IPv4 IPv6

	WAN1	WAN2	USB 1	USB 2
IP Address:	0.0.0.0 3	0.0.0.0	---	---
Default Gateway:	0.0.0.0	0.0.0.0	---	---
DNS:	0.0.0.0	0.0.0.0	---	---
Dynamic DNS:	Dyndns disabled 3322 disabled NOIP disabled	Dyndns disabled 3322 disabled NOIP disabled	Dyndns disabled 3322 disabled NOIP disabled	Dyndns disabled 3322 disabled NOIP disabled

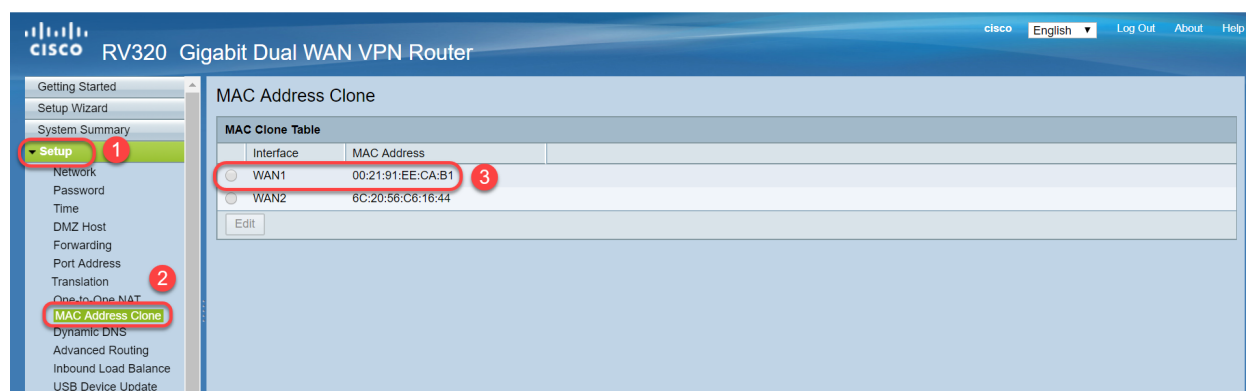
RV320シリーズルータでのMACアドレスクローンの設定

ステップ1:[Setup] > [MAC Address Clone]に移動します。WANインターフェイスのラジオボタンを選択し、MACアドレスの複製を設定し、[Edit]をクリックします。

ステップ2：既知の現用ルータのWAN MACアドレス値を使用して、WANインターフェイスのデフォルトのMACアドレス値を編集します。[Save] をクリックします。

確認

新しく設定したMACアドレスがRV320ルータのWAN1インターフェイスに反映されることを確認するには、[Setup] > [MAC Address Clone]を選択します。MACアドレスを確認します。



注：RV320シリーズルータのWANインターフェイスのIPアドレスが表示されることを確認することもできます。このIPは、ISPリンクに基づいてユーザごとに異なります。

結論

これで、MACアドレスクローンが完了し、確認され、RV320シリーズルータにIPアドレスが割り当てられていることを確認できました。